

5年生 キャリア教育単元計画 2022 (R4)

教科	総合的な学習の時間
単元名	TDGs 大作戦！！（オリジナル TDGs を作ろう、TDGs 祭りをしよう）
関連する教科	国語科，社会科
単元計画の概要	福祉を高める会の車いす体験をきっかけに、「すべての人が幸せに暮らせるようにするために自分達にできることはないか」という課題を持ち、学習を始めた。SDGs にはどのような項目があるのか、戦争はどれだけ悲惨なものであるのか、企業や会社が将来の環境のためにどのような努力をしているのかを知るために、フィールドワークや出前授業を行った。学習を積み重ねる中で、「学んだことや感じたことを下級生に伝えたい」という思いを持ち、現在の学校や地域の課題からオリジナルの TDGs を決め、それを伝えるためのお祭りを開催することに決まった。それに向けての企画・運営を行う。
関連企業等 (連絡先)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉を高める会 ・広島平和記念公園・平和記念資料館 ・マツダミュージアム ・くら寿司 ・朝日新聞社
単元目標	<p>(1) 知識及び技能 地域の人，もの，ことに関わる探究的な学習の過程において，課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けているとともに，地域の特徴やよさが分かり，対象のもつ意味や価値，不思議さや魅力に気付いたりそれらを感じ取ったりしながら認識を深めている。</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等 地域の人，もの，ことと自分自身との関わりから思いや願い，問いをもち，その実現に向けて他教科等で身に付けた資質・能力も活用しながら，自ら課題を立て，情報を集め，整理・分析してまとめたり表現したりしている。</p> <p>(3) 学びに向かう力、人間性等 地域の人，もの，ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに，互いのよさを生かしながら，持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え，自ら社会に参画しようとしている。</p>

キャリア教育と国語・社会科本単元で育成する資質・能力

	と・で チャレンジ&チェンジする力	つ 自己表現力	こ 自己理解力
知識及び 技能	社 工業生産に携わる人たちの苦労や工夫について知理解することができる。	国・社 それぞれの表現方法のメリット，デメリットが分かる。	社 今現在，地域にはどのような課題があるのか，自分達にできることは何か等，課題を持っている。
思考力・判断力・ 表現力等	中 活動を振り返り，改善策を考える。	中 自分の思いや考えを，多様な表現方法を用いて説明できる。 国 学習して理解したことに基づいて自分の考えをまとめたり，意見や感想を共有して自分の考えを広げたりすることができる。 社 工業生産に携わる人たちの苦労や工夫について考えを持ったり，自分達にできることを考えたりすることができる。	社 友達のよさや自分の成長を客観的に振り返ることができる。
学びに向かう力 人間性		社国 自分の思いや考えを，多様な表現方法を用いて進んで伝えている。	中 自分の将来の夢や目標を持つ。 社 自分の得意分野を生かしたり，友達と協力したりして，課題に取り組んでいる。

評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>社工業生産に携わる人たちの苦労や工夫について理解している。とで</p> <p>国社それぞれの表現方法のメリット，デメリットを理解している。</p> <p>・工業生産に携わる人たちの苦労や工夫について知理解することができる。</p> <p>社今現在，地域にはどのような課題があるのか，自分達にできることは何か等，課題を持っている。</p>	<p>国社それぞれの表現方法のメリット，デメリットが分かる。</p> <p>国学習して理解したことに基づいて自分の考えをまとめたり，意見や感想を共有して自分の考えを広げたりすることができる。</p> <p>社工業生産に携わる人たちの苦労や工夫について考えを持ったり，自分達にできることを考えたりすることができる。</p> <p>社国自分の思いや考えを，多様な表現方法を用いて進んで伝えている。</p>	<p>社自分の得意分野を生かしたり，友達と協力したりして，課題に取り組んでいる。</p> <p>社友達のよさや自分の成長を客観的に振り返ることができる。</p>

本質的質問
(地域の) 将来のために，ぼくたち・私たちはどう生きるか？

活動計画			
学習段階	○学習活動 ・支援（留意点）★児童の反応	評価	
		評価規準	評価手法
1 (4)	<p>○車いす体験を行う。</p> <p>「戸手の地域にはどんな方が住まれているのか」</p> <p>・車いす，白杖，高齢者体験の活動の目的を整理する。</p> <p>・活動を通して，「何を学びたいか」を明確にして取り組む。</p> <p>★車いす，白杖を使う人，高齢者の方にもできることはある。その人たちができること，できないこと（サポートが必要なこと），どんなサポートをしてもらうと安心できるか，知りたい！</p> <p>「自分達にできるサポートとは？」</p> <p>・実際に体験する，サポートをする等の体験を通して感じたことを振り返る。</p> <p>★思ったより怖かった。こんな怖い思いをしているなんて，知らなかった。</p> <p>★サポートの人が，少し前を歩く，具体的に声をかける等で安心感が全然違うことが分かった。</p> <p>「すべての人が幸せに暮らすために自分達にできることは何か？」</p>	<p>主①今現在，地域にはどのような課題があるのか，自分達にできることは何か等，課題を持っている。</p>	<p>・ブレインストーミング</p> <p>・キーワードによる振り返り</p>
2 (6)	<p>○SDGsについて知る。</p> <p>「どんな項目が設けられているのか？」</p> <p>・SDGsのロゴと目標（文言）の絵合わせゲームをする。</p> <p>★知らない項目もあった。</p> <p>★自分達にはあまり関係のないような気がする。</p> <p>○社会科の学習と関連付けて，企業の取組を知る。</p> <p>「環境・人にやさしい工業生産，企業の努力とは？」</p> <p>★知っている企業や身近に使っているものも SDGs がつながって</p>	<p>知・技①工業生産に携わる人たちの苦労や工夫について理解している。とで</p> <p>思①自分の思いや考えを，多様な表現方法を用いて説明している。</p>	<p>・話し合い</p> <p>・キーワードによる振り返り</p>

	<p>いると知った。</p> <p>★たくさんの人の苦労や努力の結晶！</p> <p>○戦争の実態について知る。</p> <p>「昔の広島では…」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科で学んだことをつなげて考えられるようにする。 <p>★資料館では直視できないくらい恐ろしい遺品がたくさんあった。実際に一瞬でこんなことがあるなんて知らなかった。</p> <p>★原爆ドーム、平和記念公園周辺は、周りとは違う雰囲気を感じた。</p> <p>★戦争は思っていたよりも怖いこと、今平和なのはありがたいことと感じた。そんな思いを他の人にも伝えていきたい。</p>		
<p>3 (5)</p>	<p>○戸手のよさや課題を考える。</p> <p>「戸手のよさや課題は？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからもつないでいきたい戸手のよさ、自分達にできることを考える。 <p>★地域の人が温かさはつないでいきたい。</p> <p>★新しい校舎を大切にしていきたい。</p> <p>★戦争の恐ろしさを知ってほしい、平和の大切さを伝えたい。</p> <p>「オリジナル TDGs を考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸手のよさと課題から、オリジナル TDGs を考える。 <p>★争いをして何になる？（戦争）</p> <p>★きれいな校舎を守ろう（新校舎）</p> <p>★あいさつでつながろう（地域）</p> <p>○学んだことを伝える。</p> <p>「学んだことを伝えたい。お祭りで楽しく学んでもらおう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どういう形で伝えていくか、自分たちの伝えたいことがその方法で伝わるかを振り返りながら話し合う。 ・選んだ表現方法が目的やコンセプトに合うか、常に振り返って考える。 <p>★屋台みたいになれば、いろいろな分野について伝えられそう。</p> <p>★お祭りの中で学んだことをクイズにすれば、下級生が楽しく学べそう。</p> <p>★キャラクターにして親しみやすくしたい！</p>	<p>主①今現在、地域にはどのような課題があるのか、自分達にできることは何か等、課題を持っている。</p> <p>主②自分の思いや考えを、多様な表現方法を用いて進んで伝えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い ・キーワードによる振り返り
<p>4 (2)</p>	<p>○お祭りの企画・運営を行う。</p> <p>「何のために、どんなお祭りをするか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お祭りをするために、どんな準備が必要かを考える。 <p>★キャラクターやロゴを考えると、下級生が親しみやすい。</p> <p>★SDGs を意識したグッズを考えたい。</p> <p>★クイズを考える必要がある。</p>	<p>知②それぞれの表現方法のメリット、デメリットを理解している。</p> <p>思①自分の思いや考えを、多様な表現方法を用いて説明している。</p> <p>思②自分の得意分野を生かしたり、友達と協力したりして、課題に取り組んでい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い ・グループワーク ・キーワードによる振り返り

		る。	
まとめ (3)	<p>○実際にお祭りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分達で考えたことを実行する。 <p>○お祭り、それまでの活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまくいったこと、失敗したこと、どうしたらうまくいったか、うまくいかなかったか等活動について振り返る。 ・何ができるようになったか等、自分の成長を客観的に振り返る。 	<p>思③ 友達のよさや自分の成長を客観的に振り返ることができる。</p>	

【児童の姿】

〈 学んだことを伝える (オリジナルTDGs祭り) ための準備 〉

【キャラクター部】

- C: 戦争が恐ろしいことが分かったから、下級生のみんなに今が平和であることを実感してほしい。
- C: 昔の歴史があるから今があることを知ってほしい。
- C: でも、下級生にそれを言葉で伝えるのは難しいから、キャラクターを作るのはいかがでしょうか？
広島を身近に感じてほしい。
- C: そのキャラクターをさらに身近に感じてもらうために、グッズにするのがいいかな？
グッズ部に相談してみよう。
- C: キャラクターの物語を作ってはどうかな？
物語の中に、自分達が学んできた戦争についてや平和の大切さを入れてほしい。
- C: 僕はスライドを使って、物語を作ってみよう。

自分達が学んだことを伝える方法を、伝える相手(下級生であること)を意識しながら話し合った。

【グッズ部】

- C: どんなグッズがいいかな？
- C: 缶バッジ、プラ板、エコバッグ…
- C: 缶バッジは僕も持っているけれど、結局ゴミになっているような…
- C: 確かに…そんな一面もあるね。材料もSDGsを意識したものがいいね。
- C: プラ板をペットボトルで作る！とか。
- C: いいね。でも、たくさん作るのは大変だね。
- C: じゃあ、新聞でエコバッグを作るのはいかがでしょうか？材料も新聞だから、SDGsにつながるかな？
- C: よし、やってみよう！
- 〈作成後〉
- C: いろいろな作り方があるね。
- C: 作り方が簡単なものなら、下級生が自分でも作れるよ！
- C: 下級生はものを作るのが好きな子が多いから、遊び感覚でSDGsを学べるね。



【屋台・スタンプラリー部】

- C: 各屋台で学んだ印に、スタンプラリー用のはんこを作るのはどう？
- C: いいね！例えば、戦争・平和のことはキャラクター部のキャラクターにするのはどう？
- C: 「1945年8月6日」を覚えてほしいから、そのデザインはどうか？
- C: いいね。

【授業の振り返り (ワークシートにて)】

- ・話し合いの中で、グッズの案等、自分の考えを伝えることができるようになってきた。
 - ・話し合いでアイデアがたくさん出たけれど、自分達がやりたいことをもう一度確認したら話し合いがまとまった。
 - ・話し合いの振り返りシートで、自分達の話し合いの振り返りをした。
 - ・話し合いの振り返りシートで、自分達の話し合いの振り返りをした。
- 委員長達は、お祭りの流れも自分達で考えた。
- 「いつもどんな流れで会を進めていたかな？準備するものは？
体育館でするなら、どんな配置にする？」



<p>うまいくいかなかったことは？</p> <p>で 出た！ナイスアイデア</p> <p>・どうしたら、うまいくいった？ ・友達のを考えやがんだり、発見★ ・これから生かせそうなのは？</p>	<p>キャラクターが2つに分かれてやる事を分けてやってたから、自分たちも分けてやった。すごいスムーズにすんだ！</p>
<p>つ 伝えよう</p> <p>・自分の思いは伝えられたかな？ ・友達の思いは受け止められたかな？ ・伝えてみて、どうだったかな？</p>	<p>最初は各学年にあわせてストーリーを分けよう！と考えていたけど、時間的にむずかしいから、思ってた方向にも同じ事考えてて、心が通じたみたいだった！！</p>

うまいくいえない時にどうすればうまいくいったか等、十分に時間をとることで、自分達で解決しようとする姿が見られた。協働学習の難しさも実感できた。

話し合いの中で活発に考えを出せるようになった、協働学習が楽しい、仲間に助けを求めると、自分の新たな一面を発見し、自信を持つ姿が見られた。

<p>話し合いを通してついに決まりました。ありがとうございます！</p> <p>と トライしよう！</p> <p>がんばったことは？ うまいくいったことは？ うまいくいかなかったことは？</p>	<p>新聞でエコパックが上手に作れるのが心配だ。たけむりくん早で、重くはないエコパックを作れた。</p>
<p>で 出た！ナイスアイデア</p> <p>・どうしたら、うまいくいった？ ・友達のを考えやがんだり、発見★ ・これから生かせそうなのは？</p>	<p>これから、今日はみんなの作れかみ単に作れるように作って送ってあげたから、こまごまも、まわりを考えると行動をす。</p>
<p>つ 伝えよう</p> <p>自分の思いは伝えられたかな？ 友達の思いは受け止められたかな？ 伝えてみて、どうだったかな？</p>	<p>伝えてくれたら、「いっからそうしよう」とかの反応もくれたから、うれしかった。友達の考えも受け取って、達成感があった。</p>
<p>こ こんな自分発見！</p> <p>自分の成長を感じたことは？</p>	<p>新聞が11日となくて、お友達から、いらんは、ネット本とて、リサイクルして、人の作れよう。</p>

【授業者リフレクション】

成果

- ・企業の方に出前授業をしていただくと、教師は客観的にその様子を見ることができたり、子どもたちと一緒に学べたりするため、視野が広がり、子どもたちに還元できることも増えてきた。
- ・子どもたちに任せ、必要に応じて教師が入って考えるようにすることで、子どもたち同士で協力し合う力や、子どもたちの力で課題解決していく姿を見ることができた。

☆課題 → 改善点

☆普段の学習での学びと、出前授業での学びとを結び付けることはできたが、その学びから次のステップに進む流れがスムーズではなかった。
→先方との日程調整が難しいため、年間を通してどの場面でどのような出前授業を仕組むかを検討し、早い段階で企業に申請する。より深い学びになるよう、突発的ではなく計画的に仕組んでいくことが大切である。